



方言にも似た地域性がある

音 声言語を獲得する前に聴覚障がいとなった方にとって欠かすことができないコミュニケーション手段である「手話」。手話は全国共通、もしくは世界共通と思われている方も多いと思いますが、手話にはさまざまなバリエーションがあり、手話を獲得した時期、教育歴、地域などによって特徴も異なってきます。一般的にろう学校を卒業した方は、独自の文法を持つ日本手話を使用することが多く、中途失聴者や普通学校で学んだ方は、日本語の文法に基本的に沿って手話単語を表して

体全てを使って手話を表現

手 話を伝えるのに用いるのは手の動きだけではありません。手話を的確に伝えるため、表情や口の動きなども非常に大切になってきます。



▲「大雨」を手話で表現してもらいました。上半身の動きで雨の強さを表現しています。

手話でコミュニケーションを行う際、手話表現と合わせて伝えたい言葉の口形をはっきりと表し、状況に合った表情とともに伝えます。また、手話表現に強弱や緩急を加えて表現することもあります。例えば「雨」を表す場合、「小雨」「しとしと降る雨」「大雨」などを表現の変化で区別して伝えることができます。強さや深刻さを伝える際は特に大きく、表情や上半身の動きを使って表現します。感情のこもった手話表現は音や声がなくとも、手話が理解できなくても、伝わってくる熱量があります。

いく日本語対応手話が好まれる傾向にあります。

加えて、手話にも方言に似たような地域性があります。関東圏や関西圏で表す手話が異なる場合があり、生活環境によって生まれた独自の手話も存在しているため、相手によっては手話で話しかけても通じないといったケースもあります。全国共通の標準手話はありませんが、日本各地で音声言語とは異なる独自の文法を持つ視覚的な言語として使われていることから、手話を使った会話においても相手のことを知り、お互いの理解を進めながらコミュニケーションを図っていくことが求められます。

カンタンな手話を使ってみましょう！

WORD 01

おはよう & こんにちは



COMMENT 握った手をこめかみから下におろして「おはよう」、2本指を額に当てて「こんにちは」

WORD 02

菰野町



COMMENT 「こ」の指文字を町章をイメージしてぐるっと1周してから「町」の手話で「菰野町」

WORD 03

よろしく お願いします



COMMENT 握った右手を鼻の前へ出した後、顔の前に右手を立てて前に出しながら頭を下げる

WORD 04

また 会いましょう



COMMENT 2本指を左へ伸ばした後、両手の人差し指を前後に向かい合わせて同時に近づける

手話に対する理解を進める

会 話をするためのひとつの「言葉」や「言語」である

と手話を捉えることもできます。ただし、全ての聴覚障がい者が手話を用いるわけではなく、日常的に手話を用いている方から、全く手話がわからない方、手話は理解できるが公の場では使いたくない方など、さまざまな方がいます。特に公の場で手話を使いたくないという方の背景には、手話が「ジェスチャー」として音声言語よりも

聴覚障がい者の社会参加のために

手話で表現する方法は育ってきた環境や地域によって違うことがあるため、相手の手話表現に合わせて、表現を選択するようにしています。聴覚障がい者の日常生活が不便を感じることなく、いつでもどこでも主体的に社会参加ができるよう通訳支援をしています。

手話通訳者 伊藤暁子さん



地域ごとの手話の違い

「名前」を表す手話



EAST 関東圏 WEST 関西圏

左の手のひらを前に向け、右手の親指を左の手のひらに当てます。 右手の親指と人差し指で輪っかを作り、左胸の前に当てます。

CHECK ② 指文字

手話を補助するような役割として「指文字」があります。指文字は50音を指の形で表すもので、手話が存在しない単語や固有名詞を示す場合によく用いられます。



Finger spelling

保健福祉センター 手話サークル



オレンジの会 活動日時 19:30~

聴覚障がい者と交流を行ったり、手話通訳者となるための試験対策を行うなどの活動をしています。



手の会 活動日時 19:30~10:00~

昭和58年に結成したサークルで昼の部・夜の部を設けて、手話の学習を行っています。